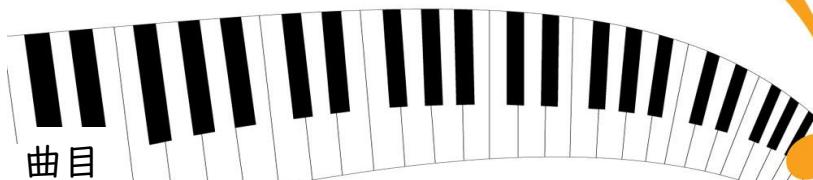


第74回ふれあいコンサート ～JAZZのタベ～

【金子健トリオ+ゲストヴォーカル】

member

-Bass-	金子 健
-Piano-	田窪 寛之
-Drums-	山崎 隼
-Vocal-	Remi



曲目

Over the Rainbow／映画『オズの魔法使』より

My Favorite Things／ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』より

What a Wonderful World／レイ・アームストロング

※都合により曲目が変更になる場合がございます。



2023.9.15 (Fri)

開場 18:20 開演 19:00

洋泉興業大泉町文化むら

群馬県邑楽郡大泉町朝日5-24-1

入場無料

(申込不要)

観覧自由

【お願い】

不要なタオルや洗剤等がございましたら受付までお持ちください。社会福祉協議会へ寄付させていただきます。

【新型コロナウィルス感染症対策に関する注意事項】

発熱や咳などの症状が見られる場合、37.5度以上の発熱症状がある場合には来場をご遠慮下さい。

【お問合せ先】

スバル地域交流会事務局 (株)SUBARU総務課内 TEL 070-4473-9895

主催 スバル地域交流会

後援 大泉町・大泉町教育委員会・太田市



出演者プロフィール 【金子健トリオ+ゲストヴォーカル】



金子 健(Ken Kaneko) -Bass-

1964年、東京生まれ。

国立音楽大学卒業後演奏活動をはじめ、同時に高校の音楽講師も6年間つとめる。コントラバスを松野茂(国立音楽大学)、永島義男(東京藝術大学)両氏に師事ジャズ・ベースを池田芳夫氏に師事する。

1993年、岡安芳明(g)『Midnight Groove』(キングレコード)に参加後、山本剛(p)、大隅寿男(ds)、阿川泰子(vo)等、多くのミュージシャンと共に演。参加したアルバムも多数。2005年には、自己のリーダー作『I Like It!』Ken's Trio+1(WNR)を、つづく2006年には2nd CD『The Chant』Ken's Trio(WNR)発表。2009年8月に3rdアルバム『Tripresence』Ken's Trio(WNR)をリリース。また、2007年以降は山下洋輔(p)Special Big Band、寺井尚子(vln)カルテット、矢野沙織(as)カルテット等のツアーやレコーディングにも参加している。2010年5月には、ベニー・グリーン(p)、井上智(g)とのリーダーユニット「KBS TRIO」のアルバム『What Am I Here For』も発売され、スイングジャーナル誌「ゴールドディスク」を受賞。2012年にはKBS Trio 2nd CD『RESONANCE』、2015年3rd CD『Delight』も発売された。

演奏活動とともに、2006年から国立音楽大学講師も務め、後進の指導にもあたっている。

田窪 寛之 (Hiroyuki Takubo) -Piano-

1981年生まれ。

4歳よりピアノを習い始める。中学の頃に、Bill Evansの音楽に出会い、ジャズに興味を持ち始める。クラシックを

習う傍ら、ジャズを独学で学び、色々な人の出会いを通じて、高校卒業後、渡米を決意。

2000年9月に渡米。ボストンのバークリー音楽大学に入学する。アメリカでのセッションやライブなどの音楽体験が、今現在の自分の音楽の基盤になっている。

2004年、バークリー卒業後、ロイヤルカリビアン社のカリブ海クルーズの客船の中で半年間ピアニストとして演奏活動をする。半年の契約を終えた後、2005年4月に帰国。

2009年横浜ジャズプロムナードのジャズコンペティションで「山田拓児クインテット」のメンバーとしてグランプリを受賞。

2010年NHK-FM「セッション2010」で、川嶋哲郎カルテットのメンバーとして出演。

ライブを通じて、さまざまなミュージシャンやバンドと関わりながら、自己の音楽性を高めるべく活動している。



山崎 隼 (Hayato Yamazaki) -Drums-

2001年愛知県生まれ。

デキシーランドジャズバンドでトランペットを吹く父、ドラムを叩く母の影響で3歳からドラムを叩き始める。9歳でライブ活動を開始。中学校在学時はラテン音楽/ブラジル音楽に没頭。またフュージョンギタリスト「倉谷明」氏の紹介で様々なジャズ、フュージョンミュージシャンとの共演も重ねる。2018年尚美ミュージックカレッジ主催の「高校生ソロプレイヤーズコンテスト2018」にて最優秀賞を受賞。高校在学中より頭角を現し、第一線のミュージシャンと共に演するなど、活動の幅を広げている。2020年に高校を卒業し、プロとしての活動をスタートする。2021年には活動の拠点を東京へ移し、ジャズ、ポップス、フュージョン、ラテン、ブラジリアンなどジャンルを問わずセッションドラマー/スタジオミュージシャン/パーカショニストとして活動。YAMAHA(Drum), Meinl(Stick)エンドーサー。

Remi -Vocal-

幼少期を米国・英国で育ち、15歳よりロック・ポップス・ハウス・ファンクなどのボーカル活動を経て、2015年末に脱サラジャズを学びはじめる。

2016年3月よりジャズを基軸にライブを始め、現在ではジャズバー・レストラン・ホテル・イベント等にて定期的なライブ演奏を行う。

2018年 第38回浅草ジャズコンテストボーカル部門 金賞受賞

2019年 第7回岡崎ジャズボーカルコンテスト 準グランプリ受賞

2019年夏 バークリー音楽大学 5週間サマープログラム ヘブチ留学

生演奏、ジャズを日本でもっと日常に、身近にしたい。それらを聴くきっかけや入口になりたいと情熱を燃やす。

ミッショントークは聴いてくださった方の帰り道をご機嫌にする事。

わかりやすい曲解説、表現力豊かな歌い手と評される。

英語発音指導士®取得。

Official Website

<https://remi-jazzvocal.themedia.jp/>

その他SNS等

<https://linktr.ee/Remi.vocal>



第74回ふれあいコンサート

～JAZZの夕べ～